

3 段階入湯税への設定変更方法

初めに

このマニュアルは入湯税の徴収額を3段階に変更するにあたって、今まで徴収していた入湯税の金額に追加で徴収する入湯税の金額を上乗せして徴収できるよう、入湯税の科目を新しく作成し、お客様の利用金額に応じて利用明細に段階ごとの入湯税を登録できるように設定を変更する手順が記載されています。

このマニュアルでは作業例として、次の項目を新たな入湯税の科目として追加します。別の名称を使用したい場合には科目名を読み替えて作業を進めてください。

- ・追加徴収入湯税 (50 円)
- ・追加徴収入湯税 (100 円)
- ・追加徴収入湯税 (200 円)

作業をしていく中でご不明な点がございましたら、弊社までご連絡頂ければご対応致しますので、よろしくお願い致します。

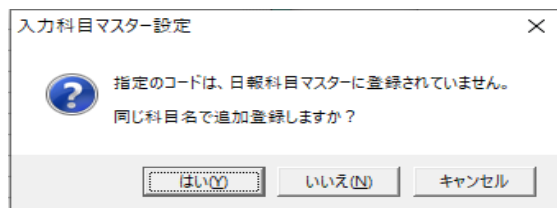
- ・お問い合わせ先
新日本コンピューターサービス株式会社
Tel : 028-660-1160

対応手順

1. 入力科目マスターに科目を新しく追加する設定を行う
(作業例:「追加徴収入湯税(50円)」の科目を新たに登録する)

- ① 業務メニューの補助を左クリックし、入力科目マスター設定を左クリックして設定画面を起動させる。
- ② 科目コードの入力欄に、お客様が新たに使用したいコードの番号を入力して Enter キーを押す。
(注意: システムによって使用されている番号が存在するため、新たに使用するコードの番号には 9000 より小さい数字を選ぶよう お願いします)
- ③ 情報を入力する。
科目名: 領収書や帳票に表示される名称を入力。
単価: 「現」の横にある入力欄に追加で徴収する入湯税の金額を入力。
数量集計先: 科目コードに入力した数字と同じ数字を入力して Enter キーを押す。

※数量集計先にコードを入力してEnterキーを押すと、画面に次のような表示が現れるので「はい」を選択する。



金額集計先：科目コードに入力した数字と同じ数字を入力してEnterキーを押す。

入湯税単価：(超)の横にある入力欄に追加で徴収する入湯税の金額を入力。

免適区分：「宿泊」を左クリックで選択。

消費税：税区分の横にある「非対象」を左クリックで選択。

- ④ ③の入力が全て終了したら登録ボタンを左クリックすると、先程入力した科目が入力科目マスターに登録される。
- ⑤ ②～④の手順を繰り返し、科目をあと2つ登録する。
(※作業例では「追加徴収入湯税(100円)」と「追加徴収入湯税(200円)」を登録します)

2. 入力科目マスターに追加した科目に対して、日報科目マスターでの設定を行う

(作業例：「追加徴収入湯税(50円)」の科目に設定を行う)

【警告】
このマスターは、各種計算処理を行うための、非常に重要な情報を納めています。
不用意に内容を変更または削除すると、過去に作成した帳票の内容に誤差が生じたり、帳票そのものが作成できないなどの不都合が出るおそれがあります。
特に科目の削除は危険です。一度でも使用し、関連するデータが残っている科目は、絶対に削除しないでください。
操作には、充分注意して下さい。

【注意】
セト科目そのものは、売上管理表上の小計・中計に含まれません。セト科目だけの中計が必要な場合は、一般扱いして下さい。
分類は同一のコード内に数量と金額を別々に集計することができますが、その他は数量または金額のどちらか一方に限られています。
勘定科目・借貸方区分は、入力科目にも同様な設定がありますが、入力科目側の設定は優先されます。

分類コード	(数量)			
	(金額)			
分析コード	(数量)			
	(金額)			
日計表コード	(数量)			
	(金額)			
売上日報コード	(数量)			
	(金額)			

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 + Scroll Pause
集計参照 削除 取消 登録

修正モードになっていません。

- ① 業務メニューの補助を左クリックし、日報科目マスター設定を左クリックして設定画面を起動させる。
- ② 画面右側に表示される入力科目のリストから、入力科目マスター設定画面で新しく追加した項目を探して左クリック。または科目コードの入力欄に新しく追加した科目コードを入力してEnter キーを押す。
- ③ 純売上区分の横にある「非純売上」を左クリックで選択する。
- ④ 登録ボタンを左クリックすると先程設定した内容が日報科目マスターに登録される。
- ⑤ ②～④の手順を繰り返し、新しく追加した他の科目にも同じ設定を行う。
(※作業例では「追加徴収入湯税(100円)」と「追加徴収入湯税(200円)」に同じ設定を行います)

3. 入力科目マスターに登録されている宿泊科目の名称について設定を行う

(※作業例では既に登録されている「テスト1泊2食宿泊A」の項目に設定を行います)

- ① 業務メニューの補助を左クリックし、入力科目マスター設定を左クリックして設定画面を起動させる。
- ② 画面右側に表示される入力科目のリストから、宿泊に使用される項目を探して左クリック。または科目コードの入力欄に科目コードを入力してEnter キーを押す。

- ③ 科目名と印刷名称の入力欄に文字を入力。
 (入力内容としてはその科目に既存の入湯税の金額が含まれている、という事が分かるような表現が良いと思います。
 作業例では「テスト1泊2食宿泊A」の後ろに(入湯税込)と文字を付け加える形で文字を入力しています)
 科目名：予約画面や会計画面、領収書を印刷する際に表示される科目の名称。
 科目名の入力必須。
 印刷名称：領収書を印刷する際、印刷名称に文字が入っていた場合には科目名ではなく印刷名称が領収証に表示される。
 印刷名称の入力は空欄でも問題ありません。
- ④ ②～③の手順を繰り返して、宿泊の科目全ての入力を行う。
 (作業例では「テスト1泊2食宿泊B」と「テスト1泊2食宿泊C」に設定を行います)

3. 請求書を出力する際の設定を変更する

名称マスター設定

名称種別

コード

名称
(全角10文字以内が望ましい)

免適区分No

(摘要)

(摘要2)

(摘要3)

(予備2)

(予備3)

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 + Scroll Pause

削除 取消 登録

修正モードになっています。

- ① 業務メニューの補助を左クリックし、名称マスター設定を左クリックして設定画面を起動させる。
- ② 名称種別の「▼」を左クリックしてリストの中から「請求書出力順(1~7)」を左クリックして選択する。
- ③ 入力欄に次の情報を入力する。
コード : 35 名称 : 入湯税 免適区分 No. : 9
- ④ ③の入力が完了したら登録ボタンを左クリックすると入力した設定が登録される。

※参考資料として、6 ページに設定変更前に出力した領収書のイメージ、7 ページに設定変更後に出力した領収書のイメージを表示します。

※3 段階入湯税の対応に伴う注意点

3 段階入湯税の設定を行うと、現行の入湯税集計表で正しい値の表示ができません。
そのため、3 段階入湯税を適用していた際でも正しく表示できるようなプログラムを開発、販売予定です。

※参考資料

・設定変更前

請求明細書

テスト太郎		様	自	20/10/13			コード
			至	20/10/14		1泊	
客			A	B	C	D	E
							F
							ページ
							1
区	日	摘	数		単		金
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊		1		8,850	8,850
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊		1		14,850	14,850
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊		1		24,850	24,850
A		入湯税		3		150	450
--<ご利用額計>-----							49,000
--<ご請求額>-----							49,000
10% 対象 税込							48,550
消費税額							4,414
※は消費税8%の明細							0

領 収 証

テスト太郎

様

20年 10月 14日

合計領収額	49,000
(うち入湯税)	(450)
(うち消費税)	(4,414)
(税金合計)	(4,864)
予約金	0
クーポン	0
利用券	0
カード	0
前受金	0
補助金	0
売掛金	0
現金入金額	49,000
ご返金額	*****

印
紙

・設定変更後

請求明細書

テスト太郎		様	自 20/10/13 至 20/10/14				コード
			A	B	C	D	E
						F	ページ
						1	
区	目	摘	数		単		金
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊A(入湯税込)	1		9,000		9,000
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊B(入湯税込)	1		15,000		15,000
A	20/10/13	テスト 1泊2食宿泊C(入湯税込)	1		25,000		25,000
A	20/10/13	追加徴収入湯税(50円)	1		50		50
A	20/10/13	追加徴収入湯税(100円)	1		100		100
A	20/10/13	追加徴収入湯税(200円)	1		200		200
		---<ご利用額計>---					49,350
		---<ご請求額>---					49,350
		10% 対象 税込					48,550
		消費税額					4,414
		※は消費税8%の明細					0

領 収 証

テスト太郎

様

20年 10月 14日

合計領収額	49,350
(うち入湯税)	(800)
(うち消費税)	(4,414)
(税金合計)	(5,214)
予約金	0
クーポン	0
利用券	0
カード	0
前受金	0
補助金	0
売掛金	0
現金入金額	49,350
ご返金額	*****

印
紙